



第1154号  
2010年2月21日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

WEB: http://www.nskk.org/tokyo/index.htm E-MAIL: comm.tko@nsk.org  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇2月の代禱・信施奉献先  
▽「信教の自由」を抑圧されて  
いる人々のため(2・11に近い  
主日)▽ハンセン病問題啓発の  
日(大斎節前主日の1週前)▽  
東京教区神学生のため(大斎節  
第1主日)▽聖公会生野セン  
ターため(3・1に近い主日)  
▽ぶどうのいえのため▽平和を  
実現するキリスト者ネットの働  
きのため▽聖公会平和ネット  
ワークのため

《奉献先から》  
ぶどうのいえ

標記は、難病とたたかう子ど  
もと家族のための「もう一つ  
我が家」です。1995年11月  
に創立以来、日本聖公会、日立  
グループ企業、会員やボラン

今週・来週の予定

2月21日～3月6日

- 21(日) 大斎節第1主日  
モニカ会幹事会(神学院)
- 23(火) 銀座朝教会  
信仰と生活委員会  
主教選挙特別委員会  
山手G牧師協議会
- 24(水) 教財務サービス委員会
- 25(木) 教役者聖餐式  
財政委員会
- 26(金) 正義と平和協議会運営委員会  
教区企画室
- 28(日) 大斎節第2主日
- 3月  
1(月) エルサレム教区協働委員会  
2(火) 常置委員会  
5(金) 職員会議  
6(土) エルサレム協働：準備会

ティアを始めとする多くの個人  
支援者の方々に支えられてまい  
りました。2009年は、最近5  
年間で減少傾向にあった利用者  
が増加し、年間延べ3,640人  
の方が利用され、部屋の利用率  
も50%を超えるまでになりました。  
2010年秋には、創立15  
周年を迎えますが、財政面では

困難な課題を抱えております。  
より一層充実したサービスがで  
きるよう関係者一同努めてまい  
ります。(事務局 渡邊 誠)  
◆とこしえの平安  
1月30日 松野 文子(85)  
1月30日 原口 誠輝(71)  
聖ヨハネ 聖パウロ

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

私は、一昨年の10月に洗礼・堅信を受け  
ました。まだ、短い信仰生活ですが、一度  
だけはつきりと『み手のなか』に  
いることを感じた経験があります。それは、堅信式  
の中でのことです。教父母か  
ら洗礼名が伝えられ、十字架  
の前で跪くと、主教様が両手  
で強く私の頭を包みました。  
洗礼・堅信を受けるとどうな  
るのか不思議に思っていました  
が、あの時は確かに何かが  
私の中に入ってきた感じがあ  
りました。あの感覚が、クリ  
スチャンとして生かすはじめた  
証しだったのかも知れません  
。私を信仰へと導いて下さったのは、主  
教様だったのでしょうか。それは、植田仁太  
郎主教です。

《み手のなかで》

主教のみ手のなかで

この原稿の依頼を受けたのは、1月17日

でした。前日に、植田主教が倒れられ、入  
院されたということで、この日の代禱で主  
教様のことをお祈りしました。その後には原  
稿を頼まれたのです。教会での経験の少な  
い私が、躊躇せずに執筆を引き受け  
たことは、今思うと不思議です。何  
らかの力が働いていたのかもしれないま  
せん。コラムのタイトルを見ると  
『み手のなかで』。迷わず、植田主  
教について書かせて頂くことを決め  
ました。私をみ手で包んで下さった  
主教様。その主教様は必ず神の『み  
手のなか』にあるはずですよ。また、  
元気に教区の働きに力を与えて下さ  
ることを願っています。  
植田主教から頂いた「わたしは静かに  
神を待つ」(詩編第62編)を再び、心に  
とめて。

(聖バトリック教会信徒)

常置委員会報告(2月15日)  
 \* 聖職按手式(1月30日)、中部  
 教区主教按手式、臨時主教会2  
 月10~11日、5月開催の総会開  
 連・大韓聖公会主教との懇談)、  
 など廣田勝一管理主教報告。

\* 今年度主教巡回の申込受付終  
 了、管理牧師教会への応援依頼  
 等年間スケジュール調整中、な  
 ど主教チャプレン報告。

\* 社会福祉法人ひかりの子の認  
 可書2月24日交付、卓志雄司祭  
 あて副牧師任命書発行、1月31  
 日現在財務諸表・09年度決算・監  
 査終了、掌握関連委員会など各  
 主事等の諸報告を了承。

\* 教区諸委員会委員委嘱につい  
 て、委員一覧などを参照して協  
 議、諸委員を確定。

\* 横倉財政委員長から09年度一

般会計・特別会計・収益事業会  
 計の詳細説明と、予算内での決  
 算報告を受け了承。  
 \*その他。

▽五本木九条の会講演会 24  
 日(水) 18時半。聖パウロ教会。

「中東の火種・パレスチナ問題  
 を考える―歴史的背景と現実」  
 講師 岩浅紀久。照会 Ⅲ090  
 (8747)2153・同事務局。

▽池袋聖公会スペイン音楽へ  
 のいざない 坪川真理子ギター  
 チャリテイ・コンサート。3月  
 6日(土) 14時。池袋聖公会。  
 前売・大人2千円、学生千五百  
 円。献金先 ⅡJOCSS社・日本  
 キリスト教海外医療協力会。予  
 約&問合わせ Ⅲ03(3986) 4  
 709・同教会。

《今、この教会では…》

小笠原聖ジョージ教会

小笠原諸島を紹介する文書中  
 に、明治時代からこの地に白亜  
 で美しい清楚な教会があると記  
 されている。先日当教会に島に  
 住む青年有志が、教会復活寄付  
 金と名付けた募金を持参し、白  
 亜の聖堂が黒くなつて来たので  
 ボランティアで白く塗らせてと、  
 訪ねて来た。これを機会にと教  
 会の数少ない青年仲間に、この  
 奉仕を感謝して受け青年たちと  
 交流し協働し、心のつながった  
 仲間となろうと呼びかけている。  
 この青年有志の心の思いが、主の  
 十字架の御復活の生命に与り十  
 字架の復活の生命の担い手とな  
 る日が来ることを、祈り願って  
 いる私です。(大平レンス)

▽モニカ会幹事会(東京教区  
 神学生後援会) 本日21日(日)  
 15時、聖公会神学院で。

▽大斎克己献金 大斎節に祈  
 り捧げるこの献金は、日本聖公  
 会管区事務所で呼びかけてい  
 る。今年の目標額は2250万  
 円。海外教会宣教協力(緊急災  
 害援助、日韓聖公会協働プロジ  
 エクト、アジア・アフリカ支援  
 など)のため。また国内宣教協力  
 (パレスチナ子どもキャンペーン  
 支援など)のときに相応しいも  
 ので、今年はプレ宣教協議会な  
 ど)のためにささげる。いずれも  
 その時の必要に応答する。

【大斎節公開プログラム】 1

\* 主日の場合は、礼拝中および  
 礼拝に引き続いてのプログラム  
 は割愛、午後開催分のみ掲載。

▽聖ガブリエル教会 Ⅱ『いつ

も喜んでいなさい。絶えず祈り  
 なさい。どんなことにも感謝し  
 なさい』①「パウロ―喜びと祈  
 りと感謝の生涯」2月21日(日)  
 ②「信仰の継承―カトリック&  
 長崎から考える(仮)」3月7日  
 (日)の各13時、講師・①挽地茂  
 男②久志利津男。(聖書を学ぶ  
 会) 毎水曜日11時半、「マタイ  
 による福音書」 「イエスの最後  
 の1週間」。

▽神田キリスト教会 Ⅱ大斎黙  
 想の集い ①2月21日(日) ②3  
 月21日(日)の各13時、指導・①  
 植松功 ②成成鍾司祭。

▽聖マーガレット教会 Ⅱ『キリ  
 ストとの出会い』21日以降の全主  
 日6回・各13時15分 ①私の人生  
 とキリストとの出会い(信徒2名

の話) ②黙想と祈りの集い(テゼ  
 の歌とともに) ③キリストとの出  
 会い(日本と韓国の間で) 田光信  
 幸司祭(以降は3月号に掲載)。

▽城南教会グループ黙想会 Ⅱ  
 2月27日(土)10時、ナザレ修女会  
 聖家族礼拝堂。指導 Ⅱ佐藤忠男主  
 教(東北教区前主教)。携行 Ⅱ聖  
 書・祈祷書・昼食。申込締21日。

▽聖テモテ教会 Ⅱ信徒講座 Ⅱ  
 日曜学校についてほか ①2月  
 28日(日) ②3月28日(日)各13  
 時、講師・竹内謙太郎司祭。

▽十字架の道行き Ⅰ (毎水  
 曜日) 聖マルコ13時 (毎木曜  
 日) 目白15時 (毎金曜日) 三  
 光12時・清瀬聖母15時&19時・  
 聖バルナバ17時・目白19時・聖  
 マルコ19時・聖マルチン19時  
 (除2月26日)。